

開園150周年を迎えた西公園の魅力を一冊にまとめた 『西公園ガイドブック』が完成！ 3月28日に発行記念トークイベントも開催。

特定非営利活動法人都市デザインワークス（所在地：青葉区二日町6-6-903）は、仙台市最古の公園である西公園の150年にわたる歩みと未来への展望をまとめた「西公園ガイドブック 仙台最初の公園で紡がれた150年とこれから」を、2026年3月28日（土）に発行します。また、同日には発行を記念したトークイベントを仙台市内で開催することをお知らせします

明治8年（1875年）の開園以来、仙台市民に親しまれてきた西公園。特定非営利活動法人 都市デザインワークスは、暮らしに寄り添ってきた西公園の150年と、これからの可能性を多角的な視点で紡ぎ出した一冊、「西公園ガイドブック 仙台最初の公園で紡がれた150年とこれから」を出版します。

本書は、歴史、空間の成り立ち、自然の魅力、建築から“こけし塔”まで公園内につくられてきたものの数々、西公園における多様な市民活動、開園200周年に向けたアイデア提案などで構成されています。西公園歴史年表や西公園樹木マップなども作成しました。これまでの色とりどりの西公園の表情を記録し、そして未来に向けたメッセージを込めた渾身のガイドブックです。



■発行記念トークイベントを開催！

ガイドブックの発行を記念し、3月28日にトークイベントを開催します。本イベントでは、制作過程で再発見された西公園の魅力や、市民が主役となるこれからの公園のあり方について深く掘り下げます。

会場にてガイドブックの販売も行います。

【日時】 2026年3月28日（土） 14:00～16:00

【場所】 青葉山公園 仙臺緑彩館 交流体験ホール

【定員】 80名（当日先着順・入場無料）

【内容】 ガイドブック制作秘話（パート1）、西公園の未来を語るトークセッション（パート2）

【トークセッションゲスト】

長縄 尚史（一般社団法人かかみがはら暮らし委員会代表理事）

各務原市にて、ヒトとヒト、ヒトとモノ、モノとコトをつなぎ、日々の暮らしがちょっと豊かになるようなイベントの企画、暮らしの提案をまちに住む人と多数手掛ける。

佐藤 留美（NPO法人NPObirth事務局長 / 都市デザインワークス理事）

仙台の材木屋の娘として、西公園を遊び場に育つ。みどりの中間支援組織を立ち上げ、全国の公園緑地の保全・利活用の企画運営や、省庁・自治体の施策検討に携わる。

■書籍情報

【書名】西公園ガイドブック 仙台最初の公園で紡がれた150年とこれから

【編著・出版】特定非営利活動法人 都市デザインワークス

【発行日】2026年3月28日(土)

【サイズ】A5サイズ、264ページ

【定価】2,450円(本体2,228円+税10%) (2(に)4(し)50(こー)えん価格!)

【ISBN】978-4-9903241-1-7

【販売店舗】青葉山公園仙臺緑彩館

ほか、仙台市内書店でも展開予定

※本書の出版には「令和7年度青葉区まちづくり活動助成事業」の助成を受けています。

■団体概要

- ・特定非営利活動法人 都市デザインワークスは、仙台を拠点に、市民、行政、専門家が連携した都市デザインを推進する専門家集団です。2002年の設立以来、「せんだいセントラルパーク構想」を掲げながら、都市の個性を磨き、次の世代に引き継いでいく都市デザインを進めています。

<本件に関するお問合せ先>

特定非営利活動法人 都市デザインワークス

担当：田川、大井

022-264-2405、info@udworks.net

都市デザインワークス
ホームページはこちらから

